

平成13年度 第3回トレセンスタッフ・コーチングスクール



GRAZIE!! PAOLO!!

今回はイタリアサッカー協会より講師Giampaolo Colautti（ジャンパオロ・コラウッチェ）を招き、8月5日（日）の13：30から友が丘中学校で行われました。

今回は特に中学生年代の指導にテーマを絞り、中学生年代の選手育成に定評のあるイタリアサッカー協会より講師を招いてこの年代における指導理論と実際を行いました。

13：30から15：00までは室内で講義を行い、各システムの人数によるメリット・デメリットのテーマで各ポジションの人数によるメリット・デメリットを詳しく分析した内容の講義でした。

15：00からはグラウンドでDFについての実技を、トレセンスタッフが行いました。

最後はスタッフ全員でGRAZIE（ありがとう：イタリア語）で講義を閉会しました。

講師のGiampaolo Colautti（ジャンパオロ・コラウッチェ）は1971年生まれの元セリエB選手でありイタリアユース代表経験も持つディリービオ等セリエA選手を数多く友人に持つ。

父親は元セリエB、パドバの監督を努めた経歴を持っている生粋のサッカーファミリー



今回のスクールでの成果は

1. バランス（システム・ポジション）
2. 柔軟性（頭）
3. インテリジェンス
4. クオリティー・キャパシティー
5. 選手の個性を理解し試合でどうかするか？
6. 技術的戦略要素